



1924年の創立以来
積み上げてきた明星学園の“探究型”授業。
その成果をさらに発展させます。

総合探究科

2018年
新設

明星学園中学校・高等学校

中学校 2019年度入学者向け



授業「卒業研究」(中学3年生)の様子。
個々の広い関心や興味ある事柄について
生徒や教員とディスカッションを行い研究
するテーマをしばります。

明星学園の授業は
これまでも、
そしてこれからも
“探究型”です。

明星学園では知識を記憶するだけの学習
ではなく、生徒自身の知性を外側に向けて広
げていくための教育を行っています。そのため、
学習における“探究”を大切にしてきた長い
歴史があります。

それらの成果をさらに発展させるためにこの
「総合探究科」を設立しました。

“探究”とは、なぜ?と自分で疑問をもち、そ
の答えを見つけようと試行錯誤しながら、一歩
ずつ踏み出して学んでいくことです。

「総合探究科」の授業では、各教科で学ん
だ知識や技能を活用し、他者との対話を通し
て、意味を深く考えることを身につけます。そし
て、生徒たちは新たな問題に出会ったときに、
解決する能力のある人間へと成長するのです。



「総合探究科」3年間の流れ

1年次



授業：哲学対話
相手の意見を聴く力や他者と対話しながら共通の価値を探り出していく力を養う。

授業：図書館と情報
情報の扱い方や調べ方から、発信の方法などを学習する。



2年次



授業：探究実践
1年次の内容をさらに深めながら、身近なテーマを共同で探究し、具体的な研究手順を学習する。



3年次

授業：卒業研究

自らテーマを決定して、それを探究していく過程を研究論文としてまとめる。発表会では研究論文を元にプレゼンテーションを行う。



研究テーマ決定

担当教員決定

「してみる」計画

調査研究

卒研ボランティア



卒業研究論文の
プレゼンテーションの様子

総合探究科には二つの大きな柱があります。それは「自分で疑問を発見する」と、探究に必要な「調べる技術を身につける」ことです。

授業は1年次に「哲学対話」「図書館と情報」、2年次に「探究実践」を行い、3年次では「卒業研究」と進みます。

「哲学対話」では生徒同士が顔を向かい合わせて円形状に座り、自身が不思議に感じたことなどを発表して話し合います。ここでは答えや正解を簡単に見つけることが

目的ではありません。疑問を言語化し、他者との対話を通して共通の価値を探り出していく力を養います。

「図書館と情報」では、図書館やインターネットを利用するための技術や知識について勉強します。また、様々な分野の繋がりを知り、自分たちが情報の受け手であるだけでなく情報や思想の発信者となるために必要なことも学びます。

「探究実践」では身近なテーマについて共同で探究し、互いに発表し視点を広げ

る中で具体的な研究の過程を学びます。

最終学年となる中学3年生では「卒業研究」を行います。興味や関心のある事柄を研究テーマにして、様々な方法で探究した結果を論文としてまとめあげ、学年末には生徒や保護者に向けて、全生徒が一人ずつプレゼンテーションを行います。

また、担当教員と相談を重ねながら「してみる計画※1」として具体的な研究活動の計画を行うのも特徴の一つです。「してみる計画」では卒業研究ボランティア※2と呼ば

れる保護者・学校関係者の協力を得て企業や大学の先生や専門家に話を聞いたり、アンケートや調査、採集、制作、演奏など、自分の足を使い、知恵をしぼって資料を集めます。

便利な世の中では簡単に答えにたどり着いてしまう反面、考える力を養う機会が失われてしまいます。総合探究科では“探究の軌跡”を大切にすることで、考える力と知識の両方を育てていくのです。

※1…詳細はP7に記載。 ※2…卒業研究ボランティアとして保護者や学校関係者の方々に生徒たちの研究をサポートしてもらっています。

研究を推し進める 「してみる計画」について

教室で考えるだけではなく、生徒たちには具体的な研究活動として「してみる計画」を立てることが求められます。

関連施設を訪問したり専門家や識者の方へ取材させていただくこともあります。

生徒自身が集めた情報を研究のもとにすることで、中学生でもオリジナリティーのある研究になることを経験します。

夏休みなどに
学校外での
研究も行います



取材

専門家や企業などへ直接お話を聞きに行きます。

見学・訪問

研究テーマに沿った施設や現場などを見学・訪問します。

実験

科学的な実験や検証実験などを行います。

アンケート・調査

周りの協力を得てアンケートを集めて分析します。

取材

小説家のお話を聞く

「どうすれば読者を感動させる小説を書けるか?」というテーマを研究する生徒が、本校の卒業生でもある小説家に取材に行き、様々な質問に答えてもらいました。

取材

ビッグイシュー日本版

『ビッグイシュー』とはホームレスの自立を応援するために世界中で発行されているストリートマガジンです。そのシステムやホームレス問題について東京事務所の方に取材しました。

取材

教諭師のお話を聞く

死刑制度について研究する生徒が、刑務所の受刑者などと対話することもある教諭師の方のいるお寺へ行き、質問に答えてもらったり、貴重なお話を聞いたりしました。

見学・訪問

国立極地研究所

南極や北極での観測や実験などを行っている研究所へ行き、バイオロギングという野生動物の生態を調査する手法について詳しく説明していただきました。

見学・訪問

国立国語研究所

「日本語はどのように変化していくのか」などを研究する生徒に対して、同研究所の先生から、チラシやインターネット上の表現などを例にして、興味深いお話をうかがいました。

見学・訪問

筑波大学国際統合睡眠 医科学研究機構

夢や睡眠に関するテーマを研究している生徒が研究所へ行き、機構長に直接お会いし、質問に答えてもらったり、施設見学を行いました。



「卒業研究ボランティア」によるサポート

保護者や学校関係者の方が様々な形で生徒たちの研究をサポートしてくれています。ご自身の専門分野に関しての相談や、他の専門家・企業・研究機関を紹介してもらったりします。また、講演会やガイダンスなどに来て、研究を具体的に進めるためのアドバイスをしてくれます。

壁などに描かれる「グラフィティ」の研究について、本校の保護者でもある漫画家の方にご協力いただきました。

原子の構造や、脳の研究をする際に理化学研究所の方をご紹介いただきました。



各分野の専門家や、大学の教員を務めている保護者の方に教室でお話をさせていただきました。多くの経験や引き出しを持つ大人とのコミュニケーションやアドバイスは、生徒にとって刺激的で大変貴重な経験となりました。

実験

プラナリアの再生能力の違い

切られても死なずに再生するプラナリア。性別があり有性生殖する個体と、性別なく無性生殖する個体がありますが、無性個体の方が再生能力が高いことを実験で確かめました。

実験

炎症反応について

「火花はどうしてあんなにカラフルなのか?」という疑問から研究を始めました。答えが炎症反応という化学反応であることを突き止め、自分で炎症反応を起こす実験を行いました。

実験

サイコロを1000回振る

サイコロを振る回数が増えるほど、出る目は理論上の確率に近づいていきます。そのことを検証するために、実際にサイコロを1000回振って、それぞれの目が出る確率を出しました。

アンケート・調査

“勉強”の意味について社会人を対象として「子どもの頃に勉強しておけばよかったと思う科目は何か?」「社会で役に立った科目は何か?」などのアンケートを行い、勉強することの必要性を考察しました。

アンケート・調査

ファッション誌の付録

ファッション誌の充実した「付録」がどのように売上に影響しているかを調査しました。その結果から「付録目当に買わない層」も買いたくなるような付録の企画を提案しました。

アンケート・調査

青春はいつ終わるのか

青春がいつ終わるのかを研究する為に、「青春とは何か?」「青春と聞いて思い浮かぶキーワード」について、社会人から中学生までを対象に年代別にアンケート調査しました。

「卒業研究」のテーマ紹介

素直で身近な着眼点のものや、社会問題や科学的なものなど、どのテーマも自ら外側に向かって踏み出していくものとなっています。これらは“主体的に学ぶ”という明星学園の学習の本質です。

本当に「血液型と性格や相性」は関係するの

エコは本当にエコか？

なぜ有袋類はオーストラリアに生息しているのか？

生物の
寿命のしくみ

流行はどうして生まれるのか？

「自由」とは

泣くこと、笑うことの意味

絶滅に瀕している動物はなぜ絶滅しそうなのか

カラスの死骸はなぜ見ないのか？

なぜ地雷は埋められたのか？

ヒトクローンはなぜ問題があるのか

「光が波である」ということは本当なのか？
～波動の考察から検証する～

疑似乱数

地球温暖化が進んだら地球はどうなるのか？

沖縄に基地が集中しているのはなぜか？

なぜ長時間の作業は意識について

アイスは本当に太りやすいのか？

なぜ動物は森林を必要とするのか

織田信長に私たちの言葉は通じるのか

なぜ人は色でイメージや判断をするのか？

人はなぜ友だちをつくるのか



明星学園中学校・高等学校

〒181-0001 東京都三鷹市井の頭5-7-7

TEL 0422-43-2196 FAX 0422-47-6905

<https://www.myojogakuen.ed.jp>

詳細・お申込みは本校ウェブサイトから

スマートフォンなどでご覧になる場合は、右のQRコードをご使用ください。PCの場合は本校ウェブサイトトップページのバナーからご覧ください。

